

令和6年度「第9回アフリカ開発会議（TICAD9） 横浜開催に関するアンケート」集計結果の活用状況

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどのように活用しているのかなど、集計結果の活用状況をご紹介します。

1 アンケート結果の事業等への活用状況

Q4の第9回アフリカ開発会議（TICAD9）の横浜開催を知ったきっかけの質問に対して、「インターネット・SNS」と回答した方が、第7回アフリカ開発会議（TICAD7）時の12.1%から今回は21.4%と約8ポイント上昇し、「新聞・雑誌」を抜いて2位となりました。1位は「広報よこはま・ポスター・ちらし」で65.8%でした。

この結果をもとに、紙媒体での広報を維持しつつ、デジタルサイネージや、第9回アフリカ開発会議（TICAD9）特設ウェブサイト、Facebook、X（旧：Twitter）、LINEを活用した広報を進めています。

また、令和7年度にも同様のeアンケートを実施させていただき、今後のアフリカ各国との交流や国際施策等の参考としたいと考えています。

※第7回アフリカ開発会議（TICAD7）：令和元年8月28日～30日開催

第9回アフリカ開発会議（TICAD9）：令和7年8月20日～22日開催

2 アンケートを実施した感想

Q1「アフリカ開発会議とはどのような会議か知っていますか」と、Q3「第9回アフリカ開発会議（TICAD9）が、来年横浜で開催されることを知っていますか」の2問に対して、「知っている」、「聞いたことがある」という回答が第7回アフリカ開発会議（TICAD7）時より約5ポイント上昇しました。一方で、自由記載欄には広報・啓発活動の強化を求める声もいただきました。引き続き、様々な手法での広報に努めていきます。

Q8では、「アフリカの文化」との関わりを持っているという回答が20.5%となり、第7回アフリカ開発会議（TICAD7）時の8.9%から10ポイント以上伸び、市民の皆様のアフリカ文化への関心の高まりを実感する結果となりました。これまで、Live!横浜やデジタルスタンプラリー、図書館展示等でアフリカの文化を伝える取組を行ってきましたが、今後も広く皆様のアフリカへの関心や理解を高めていくための取組を行っていきます。

3 担当部署のeアンケートメンバーへのメッセージ

このたびは、アンケートにご協力いただき誠にありがとうございました。

皆様からいただいた貴重なご意見やご感想は、今後の取組の参考とさせていただきます。

令和7年8月に開催する第9回アフリカ開発会議（TICAD9）に向けて、引き続き市民の皆様が本市とアフリカとの関わりや、アフリカの国々について理解を深めていただけるよう、努めていきます。

担当：国際局グローバルネットワーク推進課

ヨコハマeアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。